

NEWS RELEASE

2015年11月17日
みずほ情報総研株式会社

電子契約システムにて「IT 奨励賞」を受賞

みずほ情報総研株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西澤 順一）と株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役頭取：林 信秀）は、公益社団法人 企業情報化協会主催の平成 27 年度「IT 賞（*1）」において、「IT 奨励賞」を受賞しました。

みずほ情報総研は、みずほフィナンシャルグループ及びみずほ銀行の IT 部門から発注される年間およそ 2,800 件のシステム開発案件について、契約事務の効率化及び付帯する印紙税を削減するため、2015 年 5 月、グループ間取引に関する「電子契約システム」をリリースしました。本システムにおいては、従来紙で行っていた契約における調印・授受・保管の事務をワークフロー化することにより、印紙税費用約 6,000 万円/年を削減するとともに、社内の契約稟議決裁から契約書保管終了までの所要日数の削減（38 営業日→7.3 営業日）ならびに契約書面の取扱作業工数 16 人月/年の削減を実現しました。

また、対象案件をグループ内の契約のみに特化し、市販の電子契約パッケージが採用する電子署名・タイムスタンプ方式ではなく、事務処理規定に基づく電子契約の導入方式を用いることで、機能面・コスト面においてニーズに合致したシステム構築を実現しました。構築にあたっては、みずほ情報総研が従来から利用している文書管理システムに、自社開発のワークフロー統合管理ソリューション「Systemaflow®」を活用し、短期間かつ低リスクで開発いたしました。

今回の IT 奨励賞は、『みずほ情報総研、みずほ銀行が一体となって検討を進め、入念に法務要件をシステム仕様に反映させるなどの努力の結果、生み出されたものである』ことが評価され、受賞したものです。

*1 IT 賞は、わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における生産性向上や事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進を目的として、“IT を活用した経営革新” に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するもの。

◆公益社団法人 企業情報化協会ホームページ：<http://www.jiit.or.jp/information/detail/info3716.html>

◆ワークフロー統合管理ソリューション Systemaflow の詳細：

<http://www.mizuho-ir.co.jp/solution/corporation/backoffice/systemaflow/>

※「Systemaflow/システムフロー」はみずほ情報総研株式会社の登録商標です。